

介護保険料の納めかた

介護保険料は、40歳から64歳のかたは、医療保険と一緒に、65歳からは、市で定める保険料を年金からの天引きで納めていただいています。ただし、年金年額が18万円未満のかた、年度途中で65歳になられたかたなどは、納付書または口座振替による納付となります。

『介護マーク』を「ご利用ください」

介護中(要介護1以上)であることを周囲に理解してもらうための「介護マーク」の普及を推進しています。介護福祉課または各地域包括支援センターまでお問い合わせください。



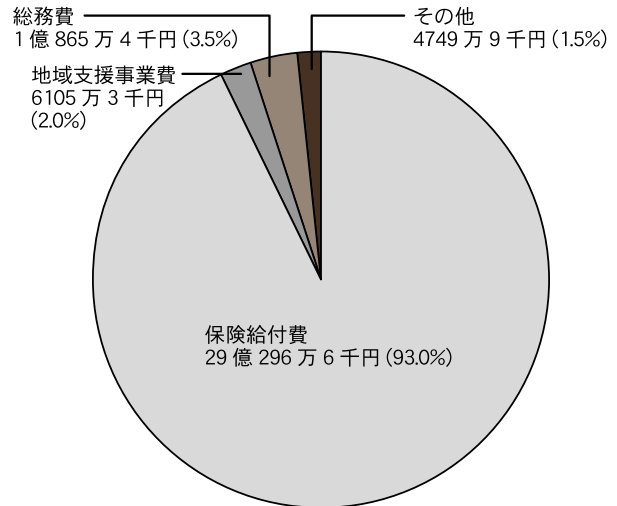
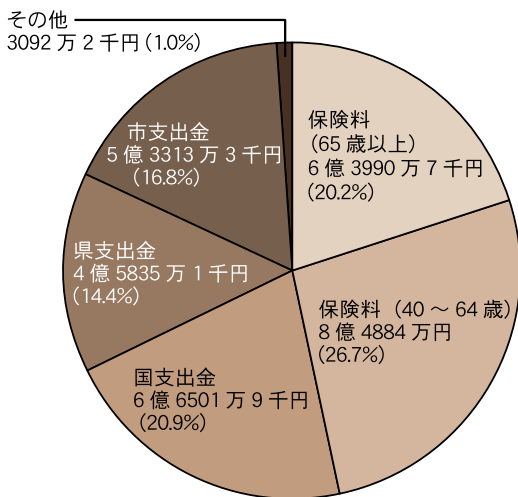
みなさんからの介護保険料はこのように使われています

介護保険制度は、みなさんが納めている介護保険料が大切な財源となっています。保険料は、サービス代金の支払い(9割分)、自己負担額が限度額を超えた場合の返還金、地域包括支援センターの運営、介護予防事業など、保険給付費と地域支援事業費に充てられています。

平成 24 年度介護保険特別会計決算の概要

■歳入 31億 7617万 2千円

■歳出 31億 2017万 2千円



《保険給付費の内訳》 29億 296万 6千円

サービスの種類	給付額	備考
居宅介護サービス	10億 9356万 9千円	自宅で受けるサービス(ホームヘルプ、デイサービスなど)
居宅介護福祉用具購入	236万 円	腰掛け便座の購入など
居宅介護住宅改修	1057万 3千円	手すりの取付け、段差の解消、洋式便器への取り替えなど
サービス計画作成	1億 4016万 2千円	ケアプランの作成
地域密着型介護サービス	1億 6984万 5千円	グループホームへの入所
施設介護サービス	12億 9262万 2千円	特別養護老人ホームや介護老人保健施設などへの入所
高額介護サービス	2868万 3千円	サービスの利用で自己負担額が限度額を超えた分を支給
高額医療合算介護サービス	502万 2千円	介護保険と医療保険を合わせた自己負担額が限度額を超えた分を支給
特定入所者介護サービス	1億 5689万 円	所得が低いかたの施設利用で居住費と食費が限度額を超えた分の施設への支払い
審査支払手数料	324万 円	国民健康保健連合会への審査支払事務手数料